

ワークシート作成例
※生徒の実態に応じて御活用ください。

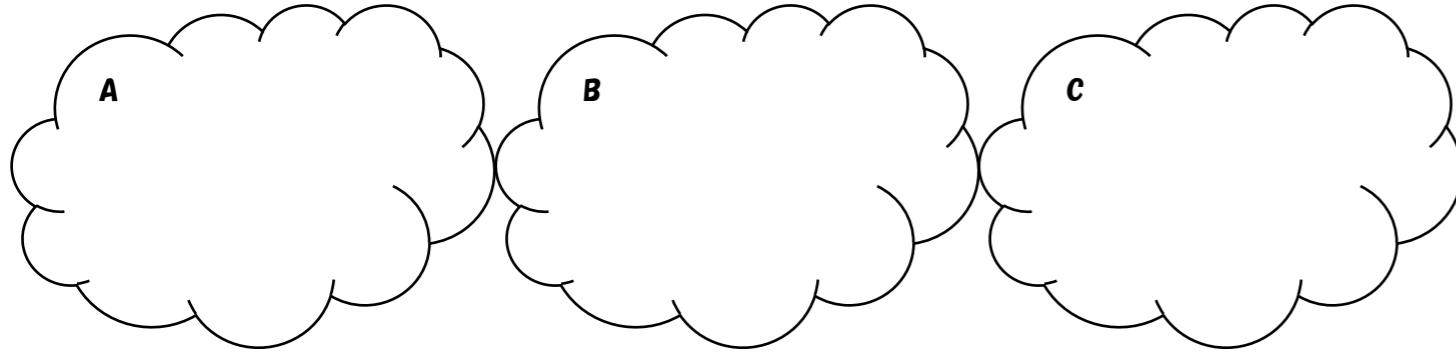
アーティキュレーションを生かして伝えよう！

年 号 氏名()

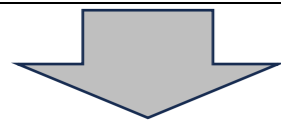
第2時

1. アーティキュレーションによる曲想の変化を感じよう

※必要に応じて「聖者の行進」(主旋律)の楽譜を示す



<p>A</p> <p>奏法を示す譜例</p> <p>() 奏法</p>	<p>B</p> <p>奏法を示す譜例</p> <p>() 奏法</p>	<p>C</p> <p>奏法を示す譜例</p> <p>() 奏法</p>
<p>♪演奏するときのポイント</p>	<p>♪演奏するときのポイント</p>	<p>♪演奏するときのポイント</p>



アーティキュレーションとは、一つ一つの音の切り方やつなぎ方のことを言います。
次は、アーティキュレーションを生かして、表現を工夫しながら演奏してみましょう！

第3時

2. アーティキュレーションを生かして、「〇〇な聖者の行進」を表そう

私たちは、『 _____ な 聖者の行進』を表すために、
(スタッカート奏法 ・ ポルタート奏法 ・ レガート奏法) で演奏します。

実際に音を出したり、下の楽譜に書き込んだりしながら考えましょう。

※「聖者の行進」(リコーダー二重奏)の楽譜を示す

こんなときどうする？

- アーティキュレーションを上手に表すことができない → 参考動画を見よう
(Microsoft Teams → R5 | 年授業 → ファイル → 音楽)
- WS の左側 「♪演奏するときのポイント」を見よう
- 表したい音楽になっているか分からない → 動画を撮ってみよう
- 動画を視聴して気付きをメモしよう(裏)
- 友達や先生に聴いてもらおう



ペアで演奏し、自分たちが表したい「〇〇な聖者の行進」になっているか確認しましょう。

- 自分たちの演奏を聴いて、気付いたことや工夫したことをメモするとき → 黒色
- 友達や先生からもらったアドバイスをメモするとき → 青色

※「聖者の行進」(リコーダー二重奏)の楽譜を示す

第4時

3. 「〇〇な聖者の行進」を発表しよう

友達の演奏を音色やアーティキュレーションなどに着目して聴き、気付いたことや感じたことを書きましょう。

ペア	表したい音楽	気付いたことや感じたこと
さん さん	「 _____ な 聖者の行進」
さん さん	「 _____ な 聖者の行進」
さん さん	「 _____ な 聖者の行進」

この学習を通して、表したい「〇〇な聖者の行進」を演奏するためにできるようになったことや難しかったこと、ペアで練習をする中で気付いたことなどをまとめましょう。
